

## SoftwareONE Office365 Simple

Microsoft Office 365 について、導入機能計画および優先付けし、運用面含めメリットを余す事なく活用するためのサービス

Microsoft Office 365 は、エンタープライズグレードの生産性アプリケーションである、電子メールのための Exchange Online、コラボレーションのための SharePoint Online、ユニファイドコミュニケーションのための Skype for Business および従来の Microsoft Office アプリケーションスイートの Web ベースのバージョンなど、クラウドを通じ提供します。

SoftwareONE は、Office 365 の利点の実現を加速するために Office365Simple を開発しました。この商品はツール提供時のオンボーディングの摩擦を軽減し、アプリケーションの利用、コスト、セキュリティ、コンプライアンス、および監査を最適化します。アドバイザー、柔軟なライセンス、最良なサポート、および詳細なレポートを含み、利用状況、機能の導入状況、およびセキュリティコンプライアンスに関する貴重な情報を提供し、企業のクラウドへの移行を成功に導きます。

### Office365Simple は次のような利点を提供します

SoftwareONE Office365Simple は、4 つのコア分野で企業に価値を提供します。

1. アドバイザリーサービス。Office 365 の製品と機能を企業のビジネスニーズに合わせて提供
2. より柔軟なライセンスモデル
3. エキスパートによる Cloud Support
4. Cloud Insider と PyraCloud によるユーザーの機能有効化、コスト、および利用状況の管理

ビジネスの生産性向上に於けるアドバイザリーサービスは、企業のビジネス目標と現在の IT および企業の課題を明らかにする構造化されたサービスです。SoftwareONE のコンサルタントが目標達成のための明確な道筋を提示し、Office365Simple を通じて障害を取り除きます。

Office365Simple は初期投資不要であり、必要なサービスを柔軟に組み合わせることができます。Office365 のアプリケーションごと又はスイート製品、Enterprise Mobility +Security にも利用頂けます。Cloud Support は、ご希望のサポート時間に応じて 3 種類のマネージドサービスで提供され、テナント管理やユーザー構成に関する計り知れない価値を企業に提供します。Cloud Insider は、機能とライセンスの利用状況、および移行の問題に対する必要な可視性を提供します。プロセス全体を通じて SoftwareONE は、ライセンスの調達、クラウド環境の構成、およびテナント管理を含めた合理化されたカスタマーエクスペリエンスを提供し、クラウドへの円滑な移行を可能にします。

## Office365Simple の利点

- アドバイザリーサービス
- 柔軟なライセンスモデル
- エキスパートによるマネージドサポート
- 単体およびアプリケーションスイート
- ビジネスの成長ニーズに応じて必要最低限のライセンスに増減可能
- 全社規模のコミットメントは不要
- 常に最新状態に維持されたソフトウェア
- 使用量に基づく請求
- 導入 / 使用状況を示す効果的なレポート



## Office365Simple :

### 低額な初期コミットメントと初期投資不要な柔軟性

SoftwareONE の Office365Simple プログラムによるライセンスは、企業が必要なときに、必要なところのみに Microsoft 社のアプリケーションを提供します。ライセンスは、デスクトップデバイスとモバイルデバイスの双方、および個々の Office365 製品またはスイート製品をカバーし、企業のニーズを反映し柔軟な提供ができます。請求は、他のライセンス契約よりはるかに柔軟性に富んでいます。オペレーティングシステムやその他のインフラストラクチャーソフトウェアへの投資は不要であり、ハードウェアまたはソフトウェアへの先行投資も不要です。長期的なコミットメントは必要なく、アプリケーションは常に最新の状態に保たれます。

### 単体またはスイート製品で構成された CSP ライセンスモデル

単体とスイート製品双方にライセンスの利用が可能です。



## Office365Simple の 利点

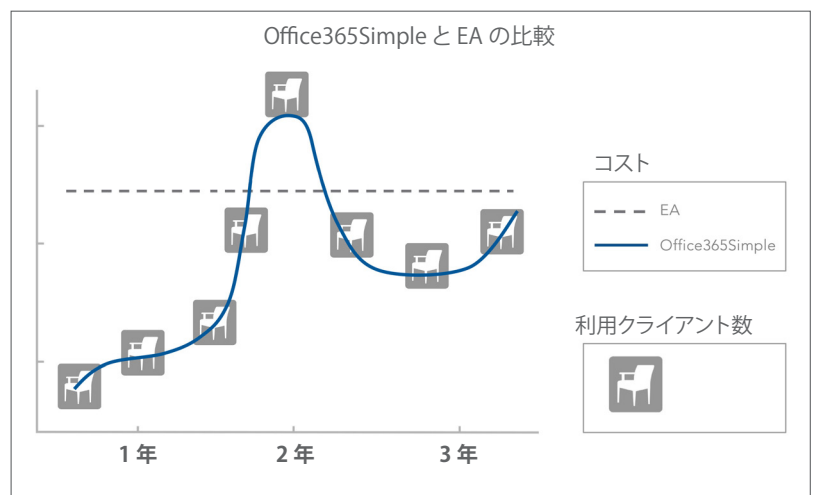
- 単体またはスイート製品双方で提供
- 請求は利用量に基づく従量制
- ニーズに合わせて毎月必要なライセンス数を変更可能
- 初期の接続クライアント数のコミットメントは不要
- 柔軟な支払い方法
- 長期のコミットメントは不要

### Office365Simple とエンタープライズアグリーメントのライセンス形態の違い

Office365Simple には、エンタープライズアグリーメント (EA) にはない大きな利点があります。Office365Simple は Cloud Solution Provider Licensing (CSP) モデルで提供します。CSP モデルには、EA に比べて次のような利点があります。

- 最小接続クライアント数要件がはるかに低い
- サブスクリプション期間が年単位ではなく月単位
- 請求が利用量に基づく従量制であり、長期コミットメントは不要

たとえば、EA では年額の先払いと3年間の長期コミットメントが必要であり、期間の変更は3年間の契約満了までできません。Office365Simple は CSP のライセンスを利用するため、1年間のサブスクリプションであり、先払いは従量制に基づく月額費用のみです。次の表は、EA と Office365Simple (CSP) のライセンス形態の比較です。



表に示されているように、Office365Simple モデルのコストは、効果的にビジネスニーズに対応します。

## SoftwareONE PyraCloud および Cloud Insider :

### ユーザーの効果的な導入を可能にし、経費を最小化し、価値を最大化する最適なツール

ほとんどの企業は Office 365 の利用方法、コスト削減ポイント、および最適な必要ライセンス数の割り出しに苦労しています。PyraCloud は、Office365Simple により主要なパフォーマンスインテグレーターを提供し、Cloud Insider は PyraCloud 内に統合されており、豊富なデータへの迅速なアクセスと可視性を実現し、経費削減を可能にし、導入を促進し、投資回収 (ROI) を加速させます。未使用のライセンスコストを節減できるようになり、IT 部門は節減したコストを他の部署へ効果的に活用させる機会を与えることができますようになります。企業がライセンスを効果的に調達することを助け、従業員は役割に応じた必要な機能にアクセスすることができ、無駄のない環境を実現します。

多数の標準レポートやカスタムレポートによって、CIO は IT の経費を削減でき、ソフトウェア資産管理者は従業員が必要とするサービスを適切に提供し、Office 365 の多くの利点を楽しむことができます。IT セキュリティ管理者はパスワード、共有、および権限に関するポリシーのコンプライアンスを確保し、IT リスクも軽減できます。

### Cloud Insider が提供するアプリケーション利用状況および監査レポート

Cloud Insider は、Office 365 アプリケーションの利用状況、セキュリティ、コンプライアンス、および監査に関する 70 以上の標準レポートで構成されています。また、収集された Office365 の分析情報に基づいて、多数のカスタムレポートも提供されます。これらのレポートには、電子メールのトラフィック、Exchange アカウント、SharePoint、Skype for Business、および OneDrive などの Office365 アプリケーションをカバーし、モバイルデバイスの利用状況やセキュリティコンプライアンスを分析するために設計された多数のレポートも含まれています。

## 利点

- 利用されていないライセンスに基づくコスト削減の可能性を特定
- 部門単位で利用状況に応じた費用を特定
- Office 365 への移行を容易化
- ポリシーの準拠状況に関するレポートを通じてセキュリティを強化
- ユーザーの振舞いに関する情報を確認することで、トレーニングを改善して企業リスクを軽減

### レベル 1 : Cloud Insider

すべての「Cloud Support」のプランに含まれます。Exchange Online について、情報を継続的に確認し、企業が受け取っているスパムの数の変動を追跡および特定できます。

### レベル 2 : Cloud Insider Communication

「Cloud Support Advanced」以上のプランに含まれます。従業員による Exchange Online および Skype for Business の使用状況に関する包括的な概要を提供するほか、ユーザーレベルのアクティビティの内訳を含むサービスの導入状況を監視します。

### レベル 3 : Cloud Insider Collaboration

「Cloud Support Premium」のプランに含まれ、Exchange Online、Skype for Business、モバイルデバイス、SharePoint Online、および OneDrive を含めた Office 365 環境全体を詳細に把握することができます。柔軟なカスタマイズが可能であり、たとえば非アクティブなユーザーを特定し、使用されていないライセンスに対する費用を節約するポイントを把握することができます。

## Cloud Support

エキスパートによるテクニカルサポートを3つの柔軟なモデルで提供します。

新しいソフトウェア、新しい構成は、正しいパートナーを選ばなければ、ビジネスにとってリスクとなります。SoftwareONEのCloud Supportは、クラウドに移行する際のビジネスリスクを取り除きます。SoftwareONEのクラウドサポートエージェントは、お客様企業の担当者様と協力してサービスリクエストを実行し、または必要に応じてサービスを復旧します。

Microsoft社のサポート契約に基づき、且つ信頼における方からのサポートのように安心感を得ることができます。

サポートパック	Office365Simple Basic	Office365Simple Advanced	Office365Simple Premium
SLA(時間x日)	9 x 5	24 x 5	24 x 7
契約管理者	1	1	1
IT管理者	3	5	5
請求管理者	3	5	5
言語パック	日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、フランス語、韓国語が使用可能	英語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、フランス語、韓国語が使用可能	英語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、フランス語、韓国語が使用可能
レポートパック	Cloud Insider	Cloud Insider Communication	Cloud Insider Collaboration

## Cloud Support による導入、請求、および運用効率の向上

### テクニカルサポート

- テナント管理
- メールおよび SharePoint の構成
- 3つのテクニカルサポートレベル: Basic (9x5)、Advanced (24x5)、および Premium (24x7)
- Cloud Insider レポート (利用状況などの可視化レポート)

### 請求

- 請求および取引サポート
- サブスクリプションモデルのサポート (月 / 四半期 / 年間)
- Cloud Support では、SoftwareONE が企業の請求パートナーの役目を柔軟に果たし、たとえば企業が部門毎に請求を振り分ける際に部署ごとの利用状況を完全に可視化します。

### 機能の導入

- 精密で入念なコンテンツフィルタリング戦略を採用することは複雑な問題ですが、Cloud Support では、SoftwareONE のサポートエンジニアが企業の担当者様と協力して、企業の組織に最適なものを開発します。
- アクセス許可、転送、配信グループなど、重要な Exchange 機能の導入を支援します。

### セキュリティ

- モバイルデバイスの構成は Cloud Support で実現が可能であり、企業に於けるモバイルデバイスの遠隔制御および管理を可能にし、追跡、サインオン機能、バックアップ、パスワードのリセット、会社の電子メールへのアクセス、およびセキュリティを確保します。

## サポートパック：3つの柔軟なサポートレベル

クラウドサービスの利用を成功させることは、単にクラウドに移行するだけではなく、問題が発生しても効果的かつ迅速にサポートできるかという点にかかっています。また、企業のニーズは、レスポンス時間や利用クライアント数の点でもさまざまです。

これに対処するために、SoftwareONE の Cloud Support には次の3つのサポートレベルがあります。

1. Basic
2. Advanced
3. Premium

## SoftwareONE が選ばれる理由

SoftwareONE は Tier1 の Microsoft 社のクラウドソリューションプロバイダー (CSP) であり、当社のサービスは技術力と全体的な顧客満足度に関する非常に厳しい要件を満たしています。SoftwareONE は、Microsoft 社認定ゴールドパートナーおよびクラウド導入プログラムに於ける主要な専門家として、特に Collaboration and Content、Communications、Identity and Access および Messaging コンピテンシーに於ける分野に注力しています。

SoftwareONEの詳細については、[www.softwareone.com/ja-jp/](http://www.softwareone.com/ja-jp/) をご覧ください。

O365Simpleの詳細については、担当営業又は「[info.jp@softwareone.com](mailto:info.jp@softwareone.com)」へお問い合わせください

softwareONE

